

トピックス : ISTEK 理事長の交代

財団法人国際超電導産業技術研究センター
常務理事 田島克己

財団法人 国際超電導産業技術研究センター (ISTEC) は、平成 22 年 6 月 14 日に芝パークホテルで開催した第 46 回通常理事会、第 36 回評議員会において、荒木浩理事長の退任に伴う後任の新理事長として、東京電力株式会社 取締役会長 勝俣恒久氏を満場一致で選任した。



(挨拶する勝俣新理事長(右) と荒木前理事長)

荒木理事長は、平成 12 年 3 月に那須理事長の後任として就任し、理事長職を 10 年余り務め、超電導技術開発の進展、ISTEC の発展等に多大な貢献をされた。理事会終了後、新旧理事長の挨拶が行われ、荒木理事長は、「この 10 年の間に超電導技術の開発が大きく進展し、超電導機器の実用化がある程度見通せるようになったのは感慨無量である。ただし、まだ道半ばであるので、勝俣新理事長のもとで、引き続き技術開発に邁進されるようお願いしたい」との挨拶をされた。また、勝俣新理事長は、「超電導機器の早期実用化に向け努力して参る所存なので、関係する皆様方の引き続きのご支援、ご協力をお願いしたい」との挨拶をされた。

また、本理事会・評議員会では、上記に加え、「平成 21 年度事業報告及び収支決算」等の議案が、原案通り可決された。

なお、議事の終了後、経済産業省の土井研究開発課長より「グリーンイノベーションを巡る研究開発政策の動向」という演題で講演が行われた。

[超電導 Web21 トップページ](#)